

2020年1月7日

日本臨床発達心理士会 兵庫支部会員各位

日本臨床発達心理士会
兵庫支部事務局

2019年度 兵庫支部 第3回資格更新研修会（1区分）のお知らせ

厳冬の候、みなさま益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、公認心理師資格が誕生し、今年度は2回目の合格者の発表がありました。合格率も50%を割り込み、やや狭き門になりつつあります。これは裏返せば、心理学の専門性がより重視されている結果だともいえます。兵庫支部としても支部会員の皆様の専門性向上をサポートできるよう、これからも資格更新研修会の充実を図っていく所存です。

さて、2019年度兵庫支部第3回資格更新研修会についてお知らせします。諸事ご繁忙のことと存じますが、ご参加頂きますようお願い致します。なお、会場がいつもの神戸市教育会館から30mほど西にありますラッセホールに変更になっております。ご注意ください。

第3回資格更新研修会

日時：2020年2月15日（土）13：30～16：30（受付開始13：00より）

会場：ラッセホール ・ リリー（地下1階） ※神戸市教育会館から変更になっています。

〒650-0004 兵庫県神戸市中央区中山手通4丁目10-8

※神戸市教育会館から西に30mほど移動した場所にあります。

テーマ：「包括的心理アセスメントと発達支援」
(3.0時間 1.0ポイント)

講師：古田 直樹 氏（京都市児童福祉センター）

要旨：発達障害児への発達支援において、多職種連携ということが重要視されています。しかしそれは、心理アセスメントにおいて、例えば認知機能などのある領域だけに焦点を当てて数値化すれば良いということではありません。臨床場面で出会うその子のことを、できるだけトータルに捉え、本当に必要な支援とは何かということを考えて行こうとする包括的心理アセスメントを目指すことは、多層的な支援と矛盾するのではなく、むしろ必要なことです。アセスメントの主役は、全体的な存在としてのその子自身だからです。

また、実際に支援を実行していくときの主役は、その子と共に歩む保護者となります。ですから、アセスメントの結果を専門性の名の元に抽象化するのではなく、実際に何から取り組めば良いのかという日常性・具体性をもったものとして、保護者が了解し得るように伝えていくことが求められます。

本研修では上記のような観点から、臨床発達心理士としての日常の臨床活動に還元し得るような理論と方法について、提供する予定です。

参加費：無料（他支部の方からは資料代 500 円をいただいています。）

◎ 研修会に参加される方へ

- ・2017 年度より、臨床発達心理士資格更新研修会（全国資格更新研修会、全国大会、支部研修会等）の資格更新ポイントの管理は「資格情報管理システム<SOLTI>」にて行っております。
- ・これまで研修会の参加記録を付けていた『臨床発達心理士資格更新研修会等参加記録ノート』は廃止となっていますので、研修会参加時には必ず『臨床発達心理士証（ID カード）』をご持参ください。ID カードを忘れた場合はポイントが付与されない場合があります。
- ・日本臨床発達心理士会年会費が未納の方は研修会に参加してもポイントが付与されません。研修会当日の直前に会費を納入された場合は、納入が確認できるもの（振込受領証等）を必ずご持参ください。納入の確認ができない場合もポイントは付与されません。
- ・10 分以上の遅刻、10 分以上の早退をされた場合はポイント交付を行いませんので、ご了承ください。
- ・研修会における写真撮影ならびに音声録音はお断りしています。退席をお願いすることもありますので、ご注意ください。

注) これまでの研修会の参加記録を付けていた『臨床発達心理士資格更新研修会等参加記録ノート』は 2017 年度以降には使用しませんが、資格更新手続きの際には提出する必要がありますので、必ず保管しておいてください。

◎兵庫支部からのお知らせ

現在、資格更新研修会のお知らせは全てメールとホームページで行っております。メールアドレスを変更された場合には、臨床発達心理士認定運営機構ホームページにあります資格情報管理システム<SOLTI>から変更手続きをしてください。なお、今年度に入ってからメールアドレスを変更された場合には、兵庫支部事務局にもメールでご連絡くださいますようお願いいたします。



日本臨床発達心理士会兵庫支部事務局
〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1
兵庫教育大学大学院学校教育研究科 内
e-mail : info@jacdp-hyogo.org
<http://www.jacdp-kansai.org/index.html>